

Community Medicine
— 地域医療の架け橋 —

2006年1月発行

第6号

つばさ

私たちは安全で温もりのある
医療と保健サービスの提供をめざします。

社会保険神戸中央病院

〒651-1145

神戸市北区惣山町2丁目1-1

TEL 078-594-2211

FAX 078-594-2244

<http://www.zensharen.or.jp/khbb/>

新年のごあいさつ



新年、明けましておめでとうございます。平成18年、西暦2006年の幕開けです。本年が皆様方にとりまして、昨年に優る幸多い一年でありますよう、祈念いたします。

昨年、当院は病院機能の評価認定の更新を受審し、無事認定されました。急性期病院として正しく機能していると認められましたことは、職員一同の誇りであります。また、外来・入院の患者様・ご家族様に回答していただきました「患者様満足度調査」の結果では、500床未満の同規模の急性期病院91施設中、入院では18位、外来では26位のランキングを得ております。この91施設は（旧）国立病院、労災病院、日赤病院、自治体病院、そして社会保険病院からなり、全国47都道府県にまたがります。信頼性の高い調査結果と申せま。その中で上位1/3のグループに位置づけていただけましたのは職員一同の喜びであり、またこれを励みにより高い満足を提供できるよう努めてゆく所存であります。

さて、今年は戌年です。「戌」よりも「犬」という字を使った方が、いろんなイヌのイメージが湧いて来やすいですね。実際ご自宅にイヌを飼っておられる、いや、イヌと共同生活をされている方も少なくないと思います。干支の十二種類の動物たちの中でも、イヌは特に私たちに親しいものです。ヒトとヒト以外の動物で陣地を分けたとしたら、イヌは真っ先にヒトの側についてくれる動物でしょう。私たちの祖先が稲や小麦の栽培を発明するずっと以前から、ヒトとイヌは一緒にマンモスやクマと戦い、シカやウシを追いかけていたことでしょう。イヌがそばにいると慰められ、また安心させられます。今年は戌年にあやかり、患者様やご家族に少しでも多く、安らいだ気持ちに浸っていただくことの出来る病院作りを目指したいと思います。これからもご指導のほど、お願いいたします。



年男ご紹介



藤井 光弘：内科
明けましておめでとうございます
旧年中はお世話になりましたありがとうございます。
本年もよろしくお願い申し上げます。



岡本 将裕：放射線科
今年も地域の皆様方の健康維持に貢献できるよう
微力を尽くしていきたいと思っております。



吉田 一生：精神神経科
早いもので、当院へ赴任し今年で4年目に入ります。高度の情報化社会、人口の過密化、高齢化など様々な構造的ストレスの時代を上手く生きるためのストレスマネジメント、ストレスケアが不可欠になってきている昨今、地域住民の方々からの多種多様なニーズに対し誠意をもってお応えしたいと考えております。

新任医師紹介



藤田 朋己：耳鼻咽喉科
10月から勤務しています。
新たな気持ちで頑張りますので、
よろしくお願い致します。

退任医師のお知らせ



眼 科：井上 正則
整形外科：本城 邦晃
山田 充彦
福田 幸久



近隣医療機関のご紹介

マムクリニック

〒651-1331 神戸市北区有馬町唐櫃3389

電話 078-982-1188

診療科目：産科・婦人科・小児科

診療時間：水・土・日 午前10時～午後1時
その他の日 午前10時～午後1時
午後4時～午後6時

休診日：木曜日・祝祭日

(日曜日も診察しております)



1才のお誕生日会のようにす▶



上田 基 先生



妊娠中も、お産も、産後（育児）も、どれも大切です。比率（期間）から言えば、産後（育児）が一番大変かもしれません。産前産後のオッパイ外来、小児の健診を中心とした外来、育児相談を中心に考えています。

出産法は、母性の確立やオッパイに最も優しく、近いと考えられる“ソフロロジー法”です。何が最も大切か毎日考え、少しでも妊娠一出産一産後（育児）に、ご協力できればと思っています。

マムクリニックのスピリットは

わたしの いのち たいせつに
あなたの いのち たいせつに
みらいの いのち たいせつに
あたたかい心 育てましよう

です。

第17回 公開医学講座 [平成17年10月16日(日)開催] 外科 小林 真一郎 医長



患者にやさしい外科手術 — 腹腔鏡下胆のう摘出手術等について—

みなさんはご自分や身の回りの人の手術跡を見て「もっと目立たなければなあ」と思われたことはないでしょうか。近年、様々な疾患に対して内視鏡を用いた手術が行われています。これらを「鏡視下手術」と総称します。最も多いのが胆石などの手術で、従来の開腹手術のように大きくおなかを切ることなく小さな創だけで、内視鏡と呼ばれる細長いカメラでおなかの中を観察しながら行う手術がこれにあたります。従来の手術は、その名のごとく「てじゅつ」であり、外科医が直接手で触って行いますが、内鏡視下手術の場合、カメラ越しの映像をモニターで見ながら細い器械を用いて手術を行います。

従来の手術に比べ、傷が小さい・痛みが少ない・回復が早いなどの利点を有する鏡視下手術技術は最近では腹部・胸部など人体の広い部分で応用されるようになりました。 外科・

婦人科・整形外科など多くの診療科で支持される有用な手法の1つとなったわけです。

しかし、利点ばかり注目されがちな鏡視下手術にも重大な欠点があります。それは、多くの長所がある反面、思わぬ臓器損傷を引き起こし、重篤な合併症をうみだす可能性が比較的高い方法だ、ということです。これは、限られた視野の中で、触覚の乏しい機械ごしに手術を行うという、鏡視下手術の本質的な問題点です。ですが、多くの利点を持つこの手技は非常に魅力的であるため、従来の手法と融合させた方法を用いたり、時には従来法に途中変更することで、手術の安全性が高められています。

以上、ご紹介させていただいた鏡視下手術はうまくいけばメリットの多い手術法です。ところが、どんな病気にでも、どんな患者さんにでもできる手術ではありません。また、どんな病院・医師でもできる手術ではありません。ですから、もしこの手術をお受けになろうと思われる際には、担当医に十分説明してもらうことをお勧めします。



今後の予定

第18回 公開医学講座
「全身麻酔ってどんなもの？」
— 麻酔医が語る麻酔のあれこれ —
日時：2/4(土)午後2時～(約90分)
場所：当院2階会議室
講師：麻酔科部長 青木 裕司
☆講演後、希望者には個別相談を行います。
☆受講料は無料です。
(予約不要)



スポットライト

t-P Aによる血栓溶解療法

『t-P A』とは、脳梗塞の急性期に静脈注射すれば症状改善に有効とされ永らくその解禁が望まれ、ようやく厚生労働省により認可されたお薬の名前です。ただし、投与に際しては下記のような厳しい条件があります。

- 条件① 症状出現後3時間以内に投与できること
- 条件② CTで脳梗塞の徴候が軽微であること
- 条件③ 患者様が薬剤、病気などにより出血しやすい状態でないこと

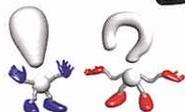
これらの条件はt-P Aが効果のある薬である反面、脳出血を始めとして出血性の合併症を引き起こすことがあり、それを低く抑えるためのものです。また、合併症が起こってもすくに対処できるようにt-P Aを投与する施設にもハードルが課せられています。

- 条件① CTまたはMRIが24時間実施可能であること
- 条件② 集中治療のための十分な人員（脳卒中診療に習熟した医師を含む）、設備を有すること
- 条件③ 脳外科的処置が迅速に行なえること

以上が必要な体制とされており、当院はこれらの条件を満たしております。

現実的にはt-P A治療に際して一番の制限とされる要素は『時間』です。症状出現後3時間以内にt-P Aを投与しようとすると検査、説明などの時間を入れると2時間以内に病院に到着しておく必要があります。『急に起こった半身の麻痺』『ろれつが回らない』などがあれば、救急車でt-P A治療が可能な病院に直行することが肝心です。

医学常識の



うそ？ ほんと！

お正月に「おもち」は欠かせないですね。おもちを喉に詰ませたと言う話はよく聞かれますが、今回は窒息時の応急処置についてご紹介したいと思います。



おもちがのどにつまったら？

〈応急処置〉

- まずは、① 落ち着いて呼吸をしているか確認します
次に、② おもちが詰まっていたら、大声で助けを呼び、119番通報してください
そして、③ 慌てずに、救急隊の指示に従ってください
- 呼吸停止から4分経つと蘇生の確率は50%、5分で25%に減ります。

* 救急車が到着する前に…

- ① 口を開けさせて、つまめそうならば、指で取り除く（無理はしない）
- ② 横を向けて両肩の肩甲骨の間を平手で4～5回、力強く叩く
- ③ おもちが取れても呼吸をしていない時は、気道確保・人工呼吸・心臓マッサージをする

〈窒息を防ぐために〉

- 食べやすいように小さく切って食べましょう
- 急いで食べず、ゆっくりと噛んで食べましょう
- 1人で食べず、なるべく家族の方と一緒に食べるようにしましょう

- * 掃除機の先を細いものに換えて詰まった物を吸い取る方法も良いと言われていますが、衛生面から考えると…
まずは、必要であれば、救急車を呼び、応急処置を行ってください

「逆紹介」ってなんのこと?!



診療所や中小病院からの紹介状を持ち、大病院に受診することを、紹介受診と言いますが、この逆、すなわち大病院からの紹介状を持ち、診療所や中小病院に受診することを、「逆紹介」と呼びます。また、紹介状なしで、当院を受診された患者様が、状態が落ち着いた場合に診療所に紹介される時もこれにあたります。

なぜこの「逆紹介」が注目されるようになったのでしょうか？

それは、医療政策によって、大病院は急性期疾患を扱う「地域中核病院」として、診療所などは、慢性期疾患や風邪、腰痛などを診る「ホームドクター」としての「役割分担」をすることが、求められるようになったからです。大病院は急性期医療に専念しなさいという基本方針があるわけです。高額医療機器を大病院に集中し、診療所や中小病院は必要に応じて患者様を紹介し、これらの医療機器を有効利用することが前提にあるわけです。そのためは、大病院の外来は、このような紹介患者様のために、空いていてスムーズな受け渡し場所であるべきだというわけです。

なるほど良い考えだなと思われた方も多いと思いますが、さて自分のこととなると「逆紹介」はしてほしくないという患者様もやはり多いです。長年、診察してきた医師も患者様と離れにくいという感覚もあります。診療所に「逆紹介」された患者様は、特に異常が無くても年に一・二度、当院に紹介してもらい状況報告し、「地域のホームドクター」と「当院の医師」二人の主治医がいる状態に移行すると思えば、患者様、医師とも納得がいくのではないのでしょうか。

医務局長 大友 敏行

介護保険からのお知らせ

平成17年10月から施設の食費・居住費にかかる利用者負担が変わりました

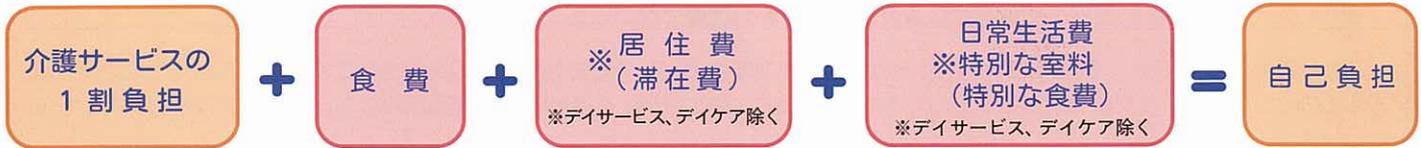
介護保険施設・ショートステイ・デイサービス・デイケアを利用されている方、または利用を希望されている方へ

●食費

食材料費と調理費相当が自己負担になります。

●居住費（ショートステイの場合は滞在費）

個室については室料と光熱水費相当、多床室については光熱水費相当が自己負担になります。



□ それぞれの具体的な金額については各施設で設定されます。特別な室料とは個室をご利用の場合にかかる金額の事です。

低所得の方への食費・居住費の負担軽減制度

世帯全員が市民税非課税の方や生活保護を受けておられる方については、施設入所・ショートステイにかかる食費・居住費（滞在費）について、申請により負担が軽減されます。お住まいの区役所介護保険係で手続きを行なってください。

『摂津会』からのお知らせ

多くの病院で、「糖尿病患者様の友の会」を設立されていますが、『摂津会』とは、当院での「友の会」の名称です。入会者は、当院の糖尿病患者様や、ご家族の方々、他の病院に通院中の患者様などで構成されています。

摂津会では、糖尿病に関する講演会のご案内や、会報誌による情報伝達などを行います。また、年2回の総会では、当院の糖尿病専門医による講演や患者様同士で情報交換などを行います。当院の栄養課のスタッフ達が、腕を振って作る糖尿病食の食事会も併せて行なっています。

ご入会希望の方は、1階救急外来手前にあります、地域医療連携係（患者様相談窓口）まで、お越しください。



救急車って
どんな時に使えるの？



それは、もちろん、緊急を要する時…ですよ！

近頃、新聞の記事にもなっていますが、救急車利用の仕方が問題視されています。急に病気になった時、ご本人達にとっては、緊急であっても、後から、落ち着いてよく考えてみると、タクシーや家族の運転する自家用車で病院へ行けたかも…なんて事もあるかも知れませんね…。

反対に、救急車で来院されればいいのに…なんて事もあったりします。救急車が必要かどうか判断するのは、とても難しいことだと思えます。

また、入院治療が必要だけど、当院のベッドに空床がない時や、他の病院での治療が必要な時には、転院して頂く場合があります。このような時、救急車利用の必要性がある場合には、もちろん救急車を要請しますが、その必要性がない場合は、タクシーや民間の寝台車をご利用いただくことになります。

ご承知のこととは思いますが、救急車の台数には、限りがあります。

ご理解とご協力の程、よろしくお願いたします。

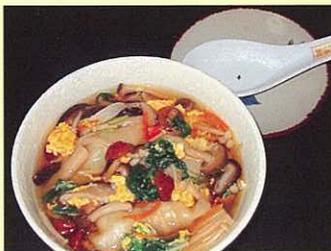
おいしい栄養学
きのこ餃子のスープ

栄養課 小林 正昭

きのこ類は、食物繊維、ビタミンB類、ビタミンD2、ミネラルなどの栄養素を豊富に含む低カロリー食品です。ビタミンB類は、脂質や炭水化物、蛋白質の代謝に欠かせないもので、体の基礎代謝を高め、脂肪を燃えやすくし、ダイエットにも効果があります。また、ビタミンDは体内のカルシウム吸収を促進させ、骨の強化に役立ちます。

＜材料 4人分＞ 1人分 112kcal

- | | | |
|--------------|--------------|-------------|
| なめこ……60g | えのき茸……60g | しめじ……60g |
| エリンギ……30g | 生椎茸……30g | みつば……15g |
| 千切り人参……10g | チルド餃子……8個 | 卵……1個 |
| 薄口しょうゆ……大さじ2 | 塩……小さじ1/2 | 昆布だし……3カップ半 |
| ごま油……小さじ1/2 | ほんだし……小さじ1/2 | |



作り方

- ① きのこ類は適当な大きさに切る
- ② 昆布だしを沸かした中に、きのこ類、人参を入れ一煮立ちさせる
- ③ ②の中に調味料、餃子を入れしばらく煮た後、味をととのえる
- ④ ③の中に溶き卵、みつば、ごま油を入れる